

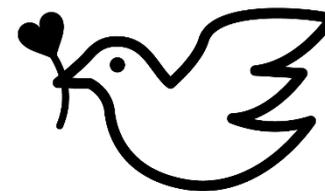
GIA国際世論調査

「エンド・オブ・イヤーサーベイ2021： 2022年の見通し、景況感、幸福感」

45カ国・地域グローバル調査



調査結果



2022年3月2日
株式会社 日本リサーチセンター

◆「エンド・オブ・イヤーサーベイ」レポート

株式会社日本リサーチセンター（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 杉原 領治）が加盟しているギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）では、2021年9月から2022年1月にかけて世界45の国と地域の人々を対象に国際世論調査「エンド・オブ・イヤーサーベイ」を実施しました。この度、本調査の中から2022年の見通し、景況感、幸福感についての調査結果がリリースされましたので、日本の属性別調査結果を加えて、日本版レポートを発表いたします。ご高覧いただければ幸いです。

注1：比率（％）は、各国の人口に比例した重みを付けて集計を行っています（ウエイト集計）

注2：比率（％）は、四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないところもあります

注3：一部データを更新しているため、ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション(GIA)のリリース版と数値が合致しないところもあります

注4：国・地域を一部「国」と略して表記しています

「エンド・オブ・イヤーサーベイ」は1977年にジョージ・ギャラップ氏により開始され、以降毎年、世界各国で実施しています（今回が45回目となります）。

◆ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション(GIA)

1947年にジョージ・ギャラップ氏とヨーロッパの仲間によって設立され、現在はオーストリアに本部があります。現在世界のおよそ50カ国でメンバーを持ち、世界の多くの国で世論調査や市場調査を実施しています。

※なお、米国調査会社Gallup, Inc.とは関係ございません。

◆株式会社日本リサーチセンター（NRC）

1960年に設立された民間の調査研究機関です。

民間企業、官公庁からの受託調査・研究及び自主企画調査を国内外問わず実施しています。

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション(GIA)には日本で唯一の代表として1968年に加盟しました。

1) 2022年が2021年より「良くなる」は、45カ国・地域平均で38%、日本では35%

- 2022年が2021年より良くなるかどうか質問した結果は、日本では、「変わらない」と答えた割合が37%で最も多いが、「良くなる」が35%で拮抗している。
- 45カ国・地域平均では、「良くなる」と答えた割合が38%で最も多い。世界と比較すると、日本の回答は、「悪くなる」が少なく、「変わらない」と「わからない」が多い。
- 2022年が2021年より「良くなる」と「悪くなる」と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、日本は45カ国・地域中16位。上位3カ国は、インドネシア、アルバニア、アゼルバイジャンの順。一方、下位3カ国は、トルコ、ブルガリア、アフガニスタン。
- 日本の結果を時系列で比べてみると、2021年調査では、前回2020年調査と比較して「良くなる」が8ポイント増、「悪くなる」は10ポイント減。

2) 2022年が2021年より「景気が悪くなる」が、45カ国・地域平均では最多。日本では、「景気が良くなる」が「変わらない」と同率で最も多い。

- 自国の2022年の景気が2021年より良くなるかどうか質問したところ、45カ国・地域平均では「景気は悪くなる」が41%で最も多い。日本では「景気が良くなる」と「変わらない」が共に31%で最も多い。
- 2022年が2021年より「良くなる」と「悪くなる」と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、日本は45カ国・地域中11位。上位3カ国はインドネシア、アゼルバイジャン、ナイジェリアの順。一方、下位3カ国は、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、トルコ、ポーランド。
- 日本の結果を時系列で比べてみると、2021年調査では、前回2020年調査の結果と比較して「景気は良くなる」は15ポイント増。「景気は悪くなる」は22ポイント減。

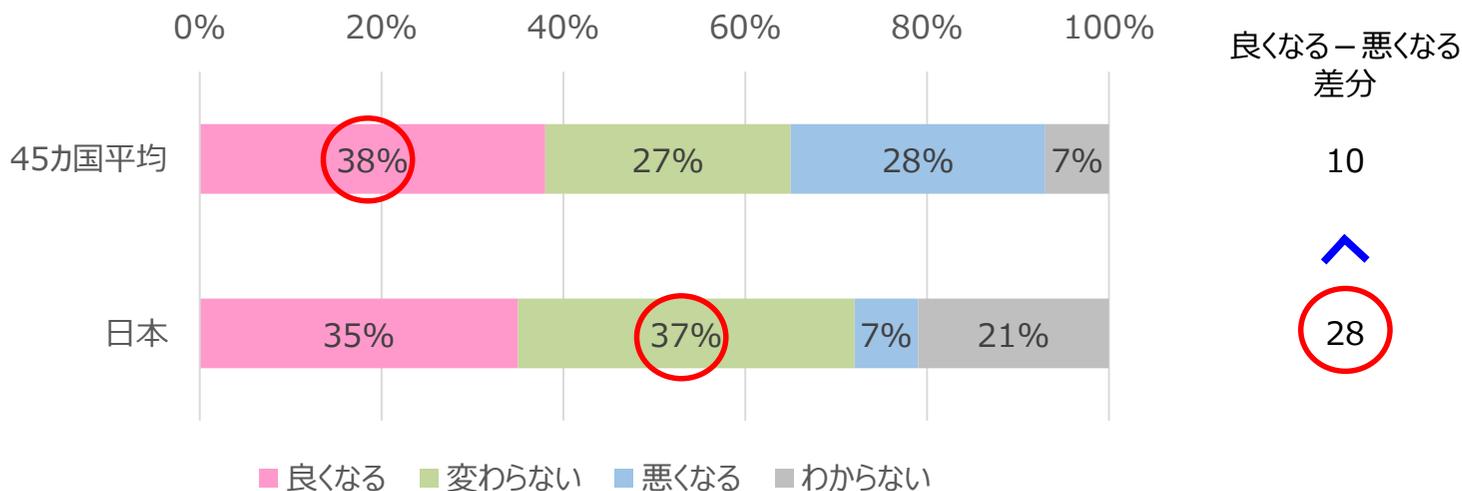
3) 自分の人生が『幸せ』（「とても幸せ」と「幸せ」の計）と感じる人は、45カ国・地域平均では56%、日本では65%

- 45カ国・地域平均では、『幸せ』と答えた割合は56%。日本では、『幸せ』と答えた割合は6割を超え、45カ国・地域平均よりも多い。また、『不幸せ』（「とても不幸せ」と「不幸せ」の計）と答えた割合は4%にとどまり、45カ国・地域平均と比較して少ない。
- 自分の人生が『幸せ』と『不幸せ』と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、日本は45カ国・地域中11位。上位3カ国は、コロンビア、カザフスタン、アルバニアの順。一方、下位3カ国・地域は、ガーナ、アフガニスタン、香港。
- 日本の結果を時系列で比べてみると、幸福感については、2021年の調査結果は、前回の調査結果とあまり変わらない。コロナ禍が続く中、日本では個人の幸福感は、維持されている模様。

2022年が2021年より「良くなる」は、45カ国・地域平均で38%、日本では35%

- 2022年が2021年より良くなるかどうか質問した結果は、日本では「変わらない」と答えた割合が37%で最も多いが、「良くなる」も35%と、拮抗している。
- 45カ国・地域平均では、「良くなる」と答えた割合が38%で最も多い。
- 世界と比較すると、日本の回答は、「悪くなる」が21ポイント少なく、「変わらない」が10ポイント、「わからない」が14ポイント多い。
- 「良くなる」と「悪くなる」の差は、世界では「良くなる」が「悪くなる」を10ポイント上回るが、日本は28ポイントと大きく上回る。

Q あなたご自身は、2022年は2021年より「良い年になる」、「悪い年になる」、「変わらない」のいずれだと思いますか。(単数回答)



- 2022年が2021年より「良くなる」と「悪くなる」と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、インドネシア、アルバニア、アゼルバイジャンの順。一方、下位3カ国は、トルコ、ブルガリア、アフガニスタンとなっている。
- 日本は45カ国・地域中16位で、45カ国・地域平均を17ポイント上回る。

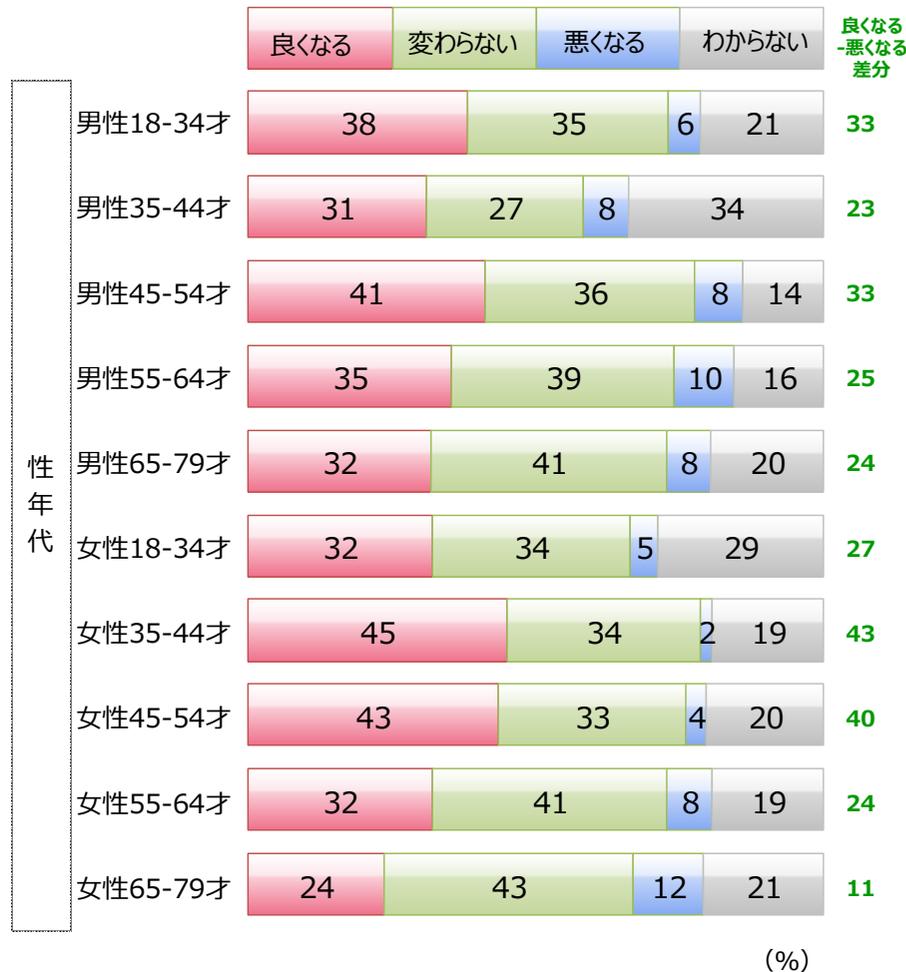
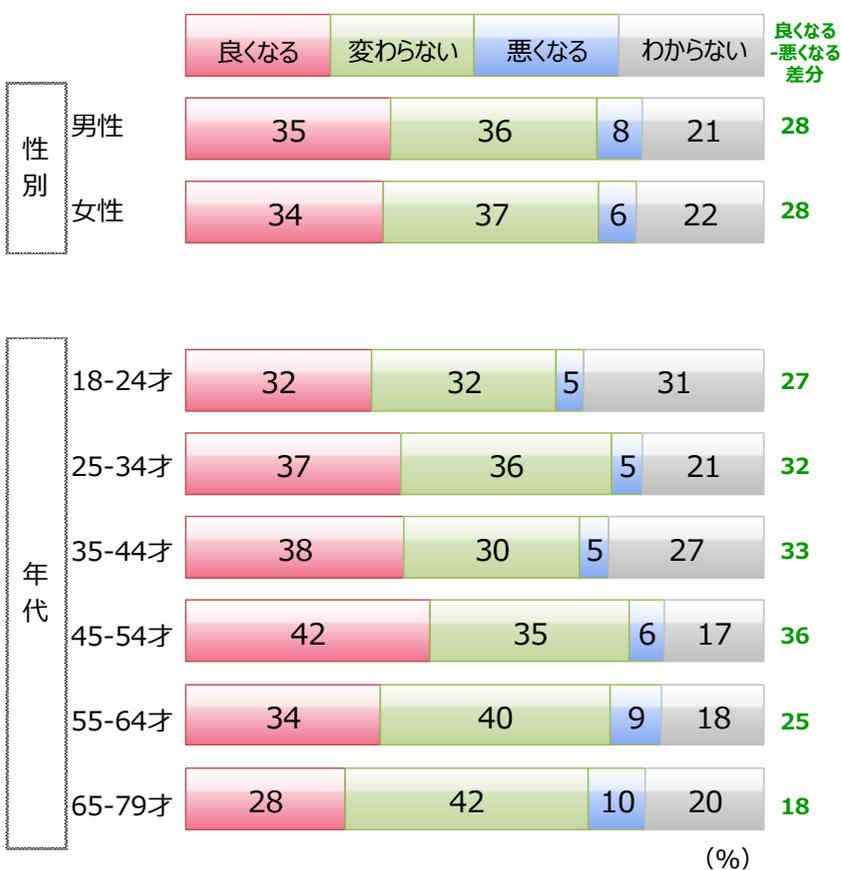
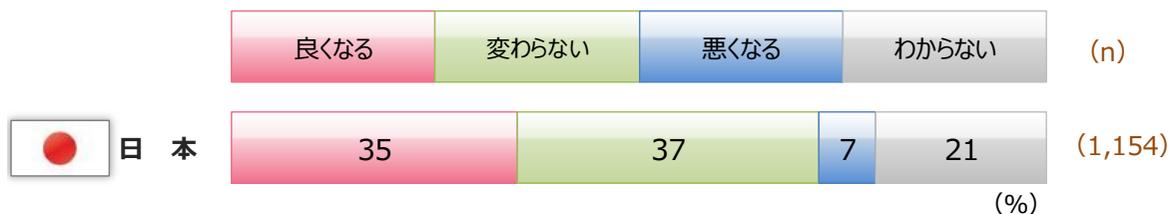
■各国の「良くなる」-「悪くなる」の回答割合の差（差の大きい順に並べ替え）

| | | |
|----|----------|----|
| 1 | インドネシア | 72 |
| 2 | アルバニア | 65 |
| 3 | アゼルバイジャン | 53 |
| 4 | ナイジェリア | 51 |
| 5 | メキシコ | 47 |
| 5 | ベトナム | 47 |
| 7 | コソボ | 44 |
| 8 | カザフスタン | 43 |
| 9 | マレーシア | 42 |
| 10 | フィリピン | 41 |
| 11 | エクアドル | 33 |
| 12 | スペイン | 32 |
| 13 | インド | 30 |
| 13 | ペルー | 30 |
| 15 | コロンビア | 29 |
| 16 | 日本 | 28 |

| | | |
|---------------|--------|-----------|
| 17 | ケニア | 27 |
| 18 | ヨルダン | 23 |
| 19 | ガーナ | 21 |
| 20 | アメリカ | 18 |
| 20 | イギリス | 18 |
| 22 | スイス | 13 |
| 45か国平均 | | 10 |
| 23 | ルーマニア | 10 |
| 24 | アルゼンチン | 8 |
| 24 | 香港 | 8 |
| 26 | イラク | 7 |
| 27 | アルメニア | 6 |
| 27 | 韓国 | 6 |
| 29 | ドイツ | 3 |
| 30 | パキスタン | 2 |

| | | |
|----|--------------|-----|
| 31 | モルドバ | -2 |
| 32 | オーストリア | -6 |
| 32 | セルビア | -6 |
| 34 | ボスニア・ヘルツェゴビナ | -8 |
| 35 | タイ | -11 |
| 36 | ロシア | -13 |
| 36 | ウクライナ | -13 |
| 38 | パレスチナ | -15 |
| 39 | 北マケドニア | -17 |
| 40 | イタリア | -22 |
| 41 | チェコ | -25 |
| 42 | ポーランド | -30 |
| 43 | アフガニスタン | -32 |
| 44 | ブルガリア | -33 |
| 45 | トルコ | -34 |

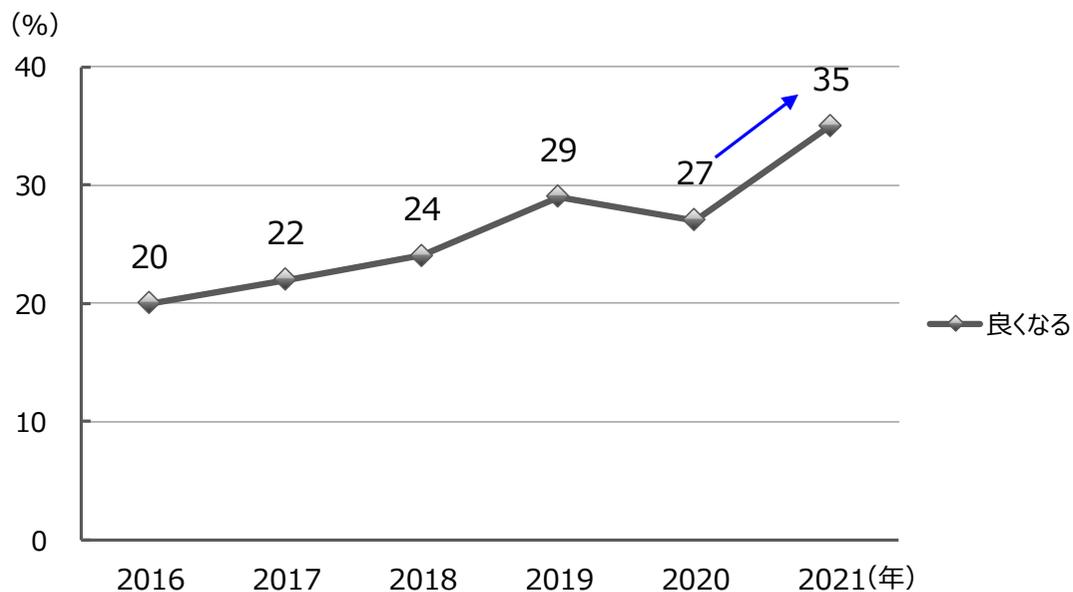
- 日本の結果を年代別にみると、18-34才は、「良くなる」と「変わらない」の割合が拮抗している。35-54才は、「良くなる」の割合が4割前後で最も多いが、55才以上では、「変わらない」の割合が4割を超え、最も多い。



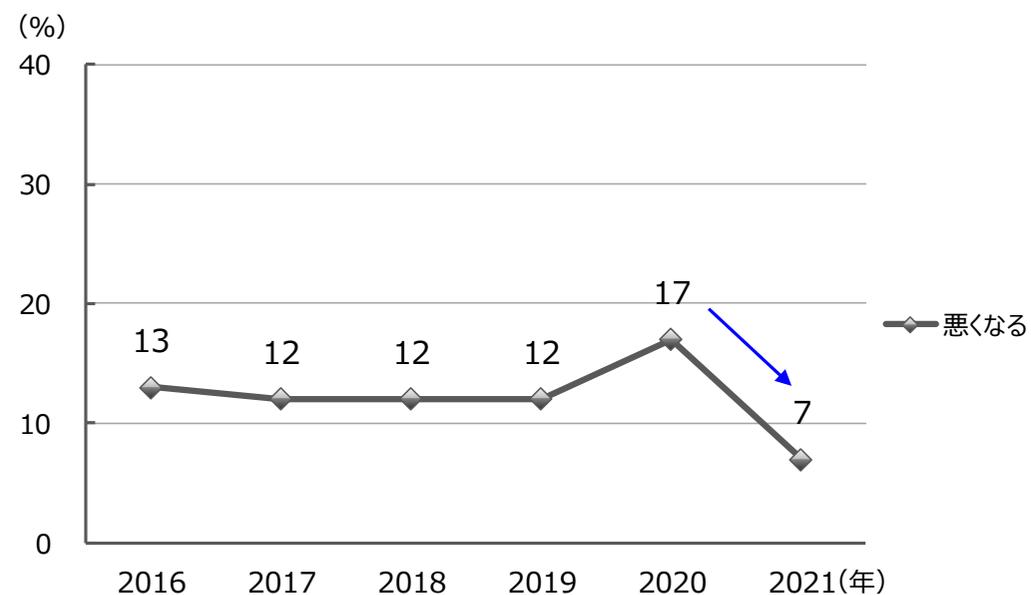
- 日本の結果を時系列で比べてみると、2021年調査では、2020年調査と比較して「良くなる」の回答が8ポイント増、「悪くなる」の回答は10ポイント減。2016年以降では、2021年調査が「良くなる」の回答が最も多く、「悪くなる」の回答が最も少ない。

Q あなたご自身は、2022年は2021年より「良い年になる」、「悪い年になる」、「変わらない」のいずれだと思いますか。(単数回答)

「良くなる」回答比率推移(日本)



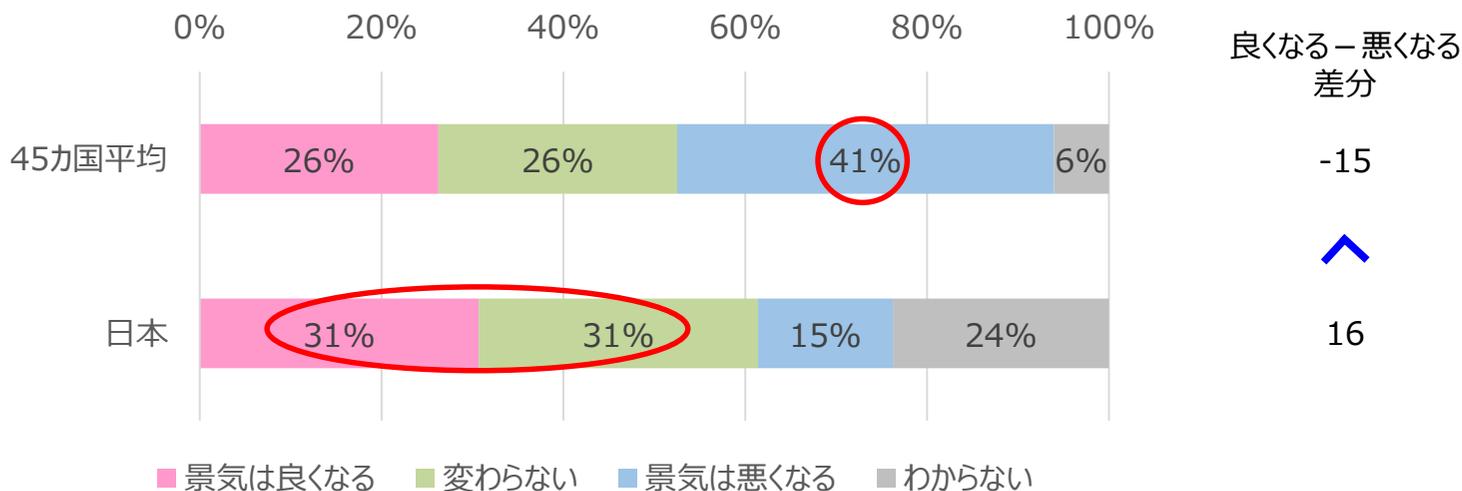
「悪くなる」回答比率推移(日本)



45カ国・地域平均では、2022年が2021年より「景気が悪くなる」が最も多い。日本では、「景気が良くなるが「変わらない」と同率で最も多い。

- 自国の2022年の景気が2021年より良くなるかどうか質問したところ、45カ国・地域平均は「景気は悪くなる」が41%で最も多い。
- 日本では、「景気が良くなる」と「変わらない」が共に31%で最も多い。
- 世界と比較すると、日本では「景気は悪くなる」が少なく、「わからない」の割合が多い。
- 「良くなる」と「悪くなる」の差は、世界では「良くなる」が「悪くなる」を15ポイント下回るが、日本は16ポイント上回る。

Q 日本（自分の国）では2021年に比べて、2022年の景気が「良くなる」、「悪くなる」、「変わらない」のいずれだと思いますか。（単数回答）



- 2022年が2021年より「景気が良くなる」と「景気は悪くなる」と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、上位3カ国はインドネシア、アゼルバイジャン、ナイジェリアの順。一方、下位3カ国は、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、トルコ、ポーランドとなっている。
- 日本は45カ国・地域中11位で、45カ国・地域平均を31ポイント上回る。

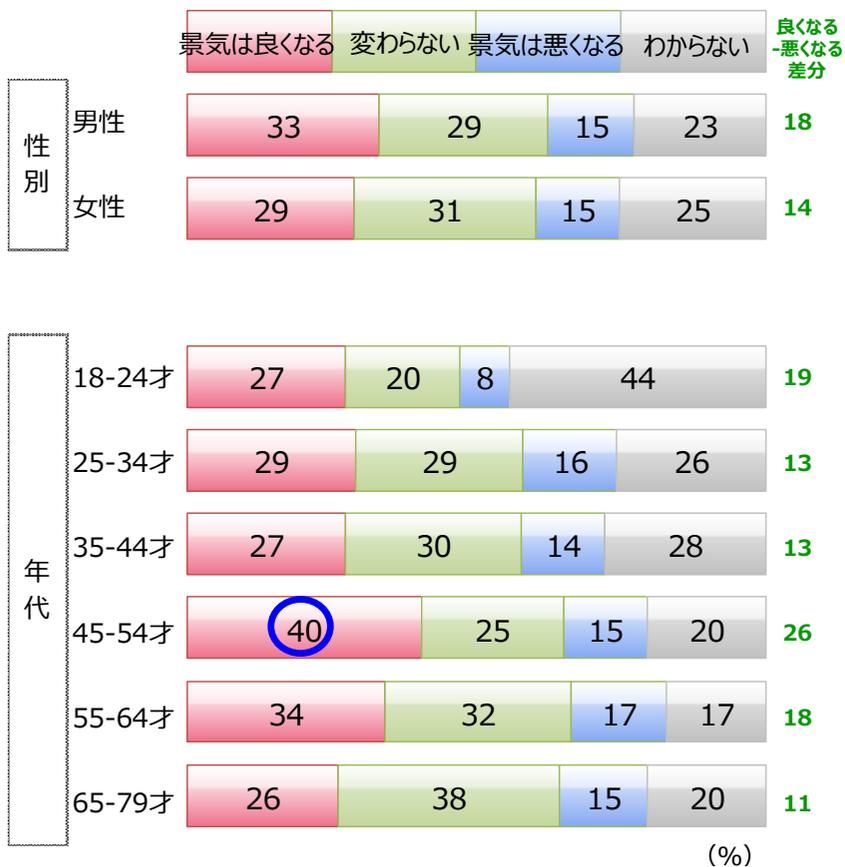
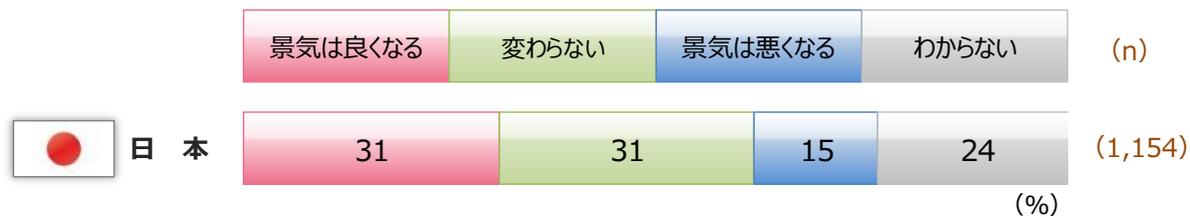
■ 各国の「景気は良くなる」-「景気は悪くなる」の回答割合の差（差の大きい順に並べ替え）

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 | インドネシア | 48 |
| 2 | アゼルバイジャン | 44 |
| 3 | ナイジェリア | 39 |
| 4 | ベトナム | 36 |
| 5 | フィリピン | 26 |
| 6 | ケニア | 24 |
| 7 | コソボ | 22 |
| 8 | アルバニア | 21 |
| 9 | ガーナ | 17 |
| 9 | インド | 17 |
| 11 | 日本 | 16 |
| 12 | マレーシア | 12 |
| 13 | エクアドル | 10 |
| 14 | コロンビア | 3 |
| 15 | カザフスタン | -3 |
| 15 | 韓国 | -3 |

| | | |
|---------------|--------|------------|
| 17 | メキシコ | -5 |
| 17 | パキスタン | -5 |
| 19 | スペイン | -8 |
| 20 | ヨルダン | -9 |
| 21 | イラク | -11 |
| 21 | アルメニア | -11 |
| 45か国平均 | | -15 |
| 23 | ペルー | -16 |
| 24 | アルゼンチン | -21 |
| 24 | モルドバ | -21 |
| 26 | アメリカ | -22 |
| 27 | タイ | -23 |
| 28 | 香港 | -25 |
| 29 | スイス | -27 |
| 30 | セルビア | -28 |

| | | |
|----|--------------|-----|
| 31 | パレスチナ | -29 |
| 32 | 北マケドニア | -31 |
| 33 | イギリス | -34 |
| 34 | イタリア | -35 |
| 35 | アフガニスタン | -37 |
| 36 | オーストリア | -39 |
| 37 | ロシア | -42 |
| 38 | ドイツ | -43 |
| 38 | ルーマニア | -43 |
| 38 | ウクライナ | -43 |
| 41 | チェコ | -48 |
| 42 | ブルガリア | -58 |
| 43 | ポーランド | -59 |
| 44 | トルコ | -60 |
| 45 | ボスニア・ヘルツェゴビナ | -64 |

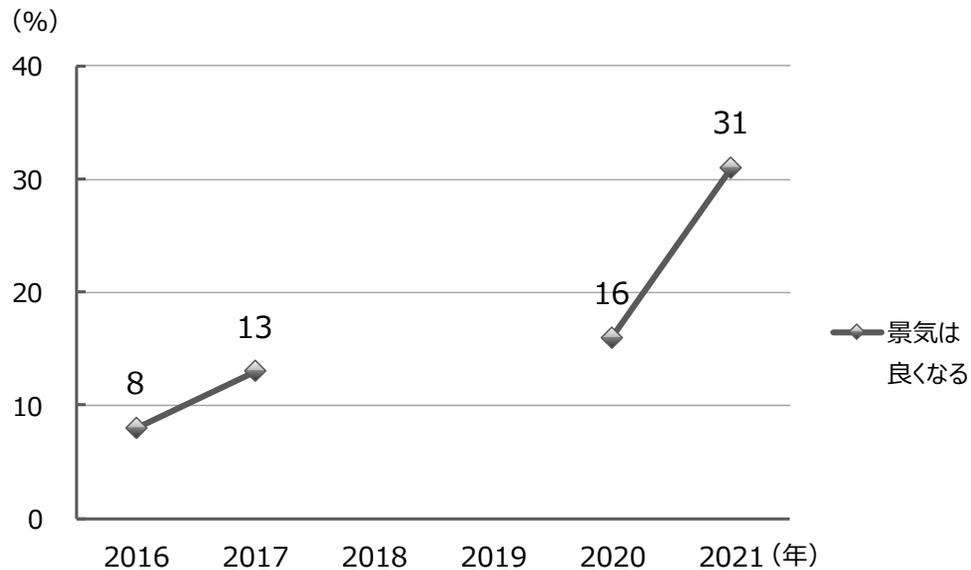
- 日本の結果を年代別にみると、45-54才で「景気は良くなる」の割合が40%で、他の年代と比較すると最も楽観的。
- また、性年代別にみると、男性45-54才で「景気は良くなる」の割合が48%と5割近くを占め、他の年代と比較すると最も楽観的。一方、女性65-79才は「景気は良くなる」の割合が約2割にとどまり、他の性年代と比較すると最も悲観的。



- 日本の結果を時系列で比べてみると、2021年調査では「景気は良くなる」は31%で、2020年調査の結果と比較して15ポイント増。2016年、2017年の結果と比べても、高い比率となっている。
- 一方、2021年調査では「景気は悪くなる」は15%で、2020年の結果と比べ22ポイント減少。

Q 日本（自分の国）では2021年に比べて、2022年の景気が「良くなる」、「悪くなる」、「変わらない」のいずれだと思いますか。（単数回答）

「景気は良くなる」回答比率推移(日本)



「景気は悪くなる」回答比率推移(日本)

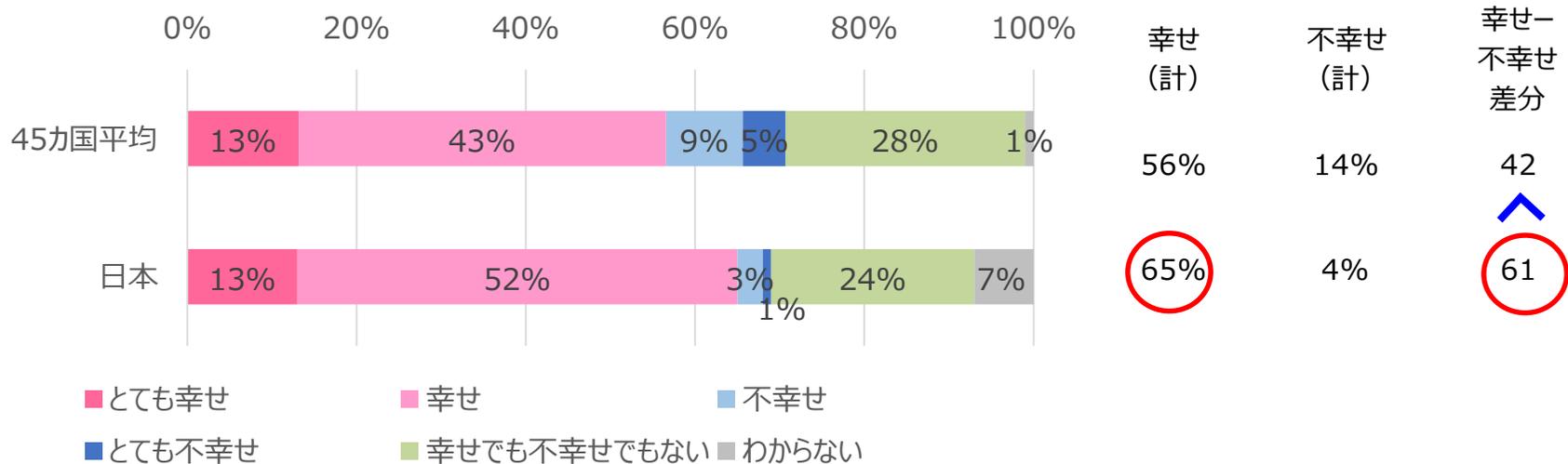


* 本設問は、2018年および2019年は非実施

自分の人生が『幸せ（計）』と感じる人は、45カ国・地域平均では56%、日本では65%

- 人生が幸せかどうか質問したところ、『幸せ』（「とても幸せ」と「幸せ」の計）と答えた割合は、45カ国・地域平均では56%。
- 日本では、『幸せ』と答えた割合は6割を超え、45カ国・地域平均よりも多い。また、『不幸せ』（「とても不幸せ」と「不幸せ」の計）と答えた割合は4%にとどまる。
- 『幸せ』と『不幸せ』の差は、世界では『幸せ』が『不幸せ』を42ポイント上回り、日本は61ポイントと大幅に上回る。

Q あなたの人生は、「とても幸せ」、「幸せ」、「幸せでも不幸せでもない」、「不幸せ」、「とても不幸せ」のいずれだと思いますか。（単数回答）



*『幸せ』：「とても幸せ」と「幸せ」の計
 *『不幸せ』：「とても不幸せ」と「不幸せ」の計

- 『幸せ』（「とても幸せ」と「幸せ」の計）と『不幸せ』（「とても不幸せ」と「不幸せ」の計）と答えた割合の差の大きい順に並べてみると上位3カ国は、コロンビア、カザフスタン、アルバニアの順。一方、下位3カ国・地域は、ガーナ、アフガニスタン、香港。
- 日本は、45カ国・地域中11位でペルーと同率。45カ国・地域平均を19ポイント上回る。

■各国の『幸せ』-『不幸せ』の回答割合の差（差の大きい順に並べ替え）

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 | コロンビア | 79 |
| 2 | カザフスタン | 76 |
| 3 | アルバニア | 74 |
| 4 | エクアドル | 73 |
| 4 | マレーシア | 73 |
| 6 | アゼルバイジャン | 70 |
| 7 | フィリピン | 69 |
| 8 | コソボ | 68 |
| 9 | ナイジェリア | 67 |
| 10 | ベトナム | 66 |
| 11 | 日本 | 61 |
| 11 | ペルー | 61 |
| 13 | メキシコ | 59 |
| 14 | インドネシア | 58 |
| 15 | ケニア | 56 |
| 16 | 韓国 | 51 |

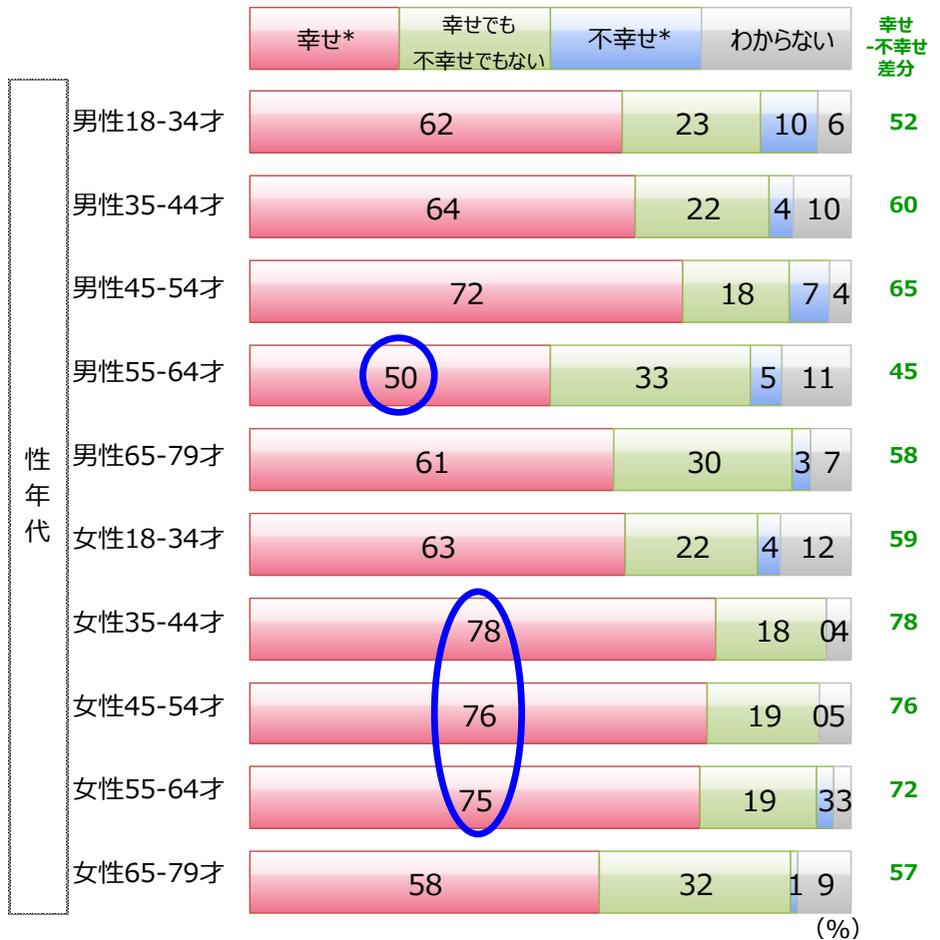
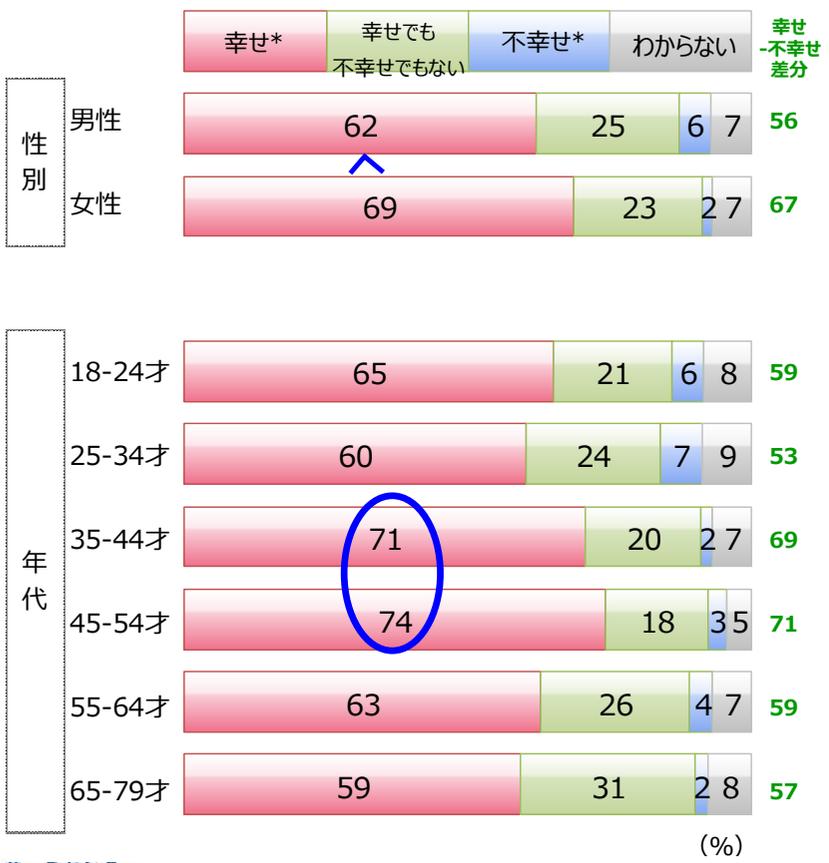
| | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 17 | スイス | 50 |
| 18 | インド | 49 |
| 19 | セルビア | 47 |
| 19 | タイ | 47 |
| 21 | アルゼンチン | 46 |
| 22 | 北マケドニア | 45 |
| 45か国平均 | | 42 |
| 23 | パキスタン | 42 |
| 24 | チェコ | 42 |
| 25 | ポーランド | 41 |
| 25 | ルーマニア | 41 |
| 25 | スペイン | 41 |
| 28 | アメリカ | 40 |
| 29 | オーストリア | 39 |
| 30 | ボスニア・ヘルツェゴビナ | 36 |

| | | |
|----|---------|----|
| 31 | ブルガリア | 35 |
| 31 | ドイツ | 35 |
| 31 | イギリス | 35 |
| 34 | モルドバ | 34 |
| 35 | イタリア | 32 |
| 36 | ヨルダン | 29 |
| 37 | アルメニア | 20 |
| 37 | ウクライナ | 20 |
| 39 | トルコ | 19 |
| 40 | ロシア | 18 |
| 41 | イラク | 17 |
| 42 | パレスチナ | 13 |
| 43 | 香港 | 11 |
| 44 | アフガニスタン | 9 |
| 45 | ガーナ | 2 |

*『幸せ』：「とても幸せ」と「幸せ」の計

*『不幸せ』：「とても不幸せ」と「不幸せ」の計

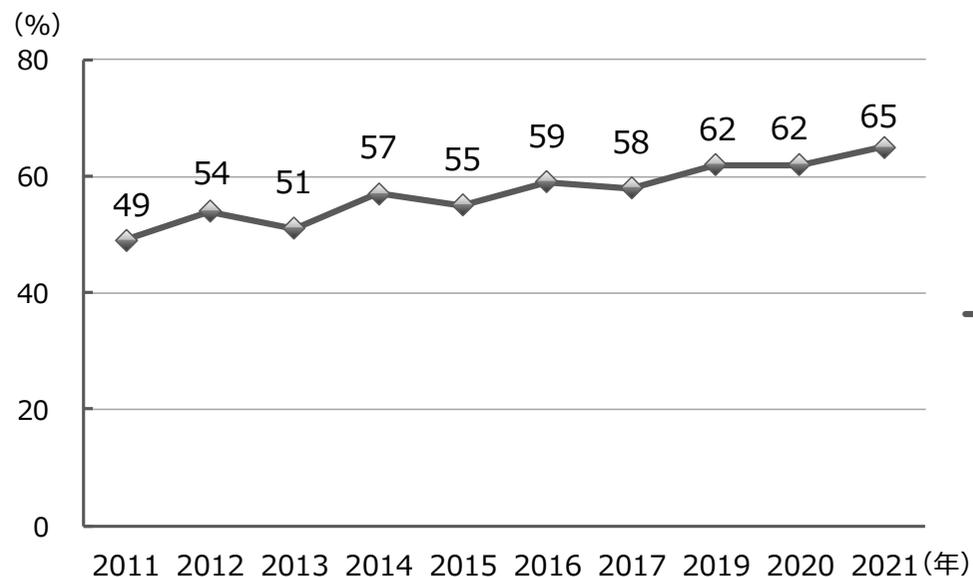
- 日本の結果を男女別にみると、女性の方が『幸せ』（「とても幸せ」と「幸せ」の計）の割合が男性より7ポイント多い。
- 年代別にみると、35-44才で『幸せ』の割合が7割を超え、他の年代と比較して多い。
- 性年代別にみると、女性35-64才で『幸せ』の割合が7割台後半で、他の年代と比較して多い。一方、男性55-64才で『幸せ』の割合は5割にとどまり、他の性年代と比較して最も低い。



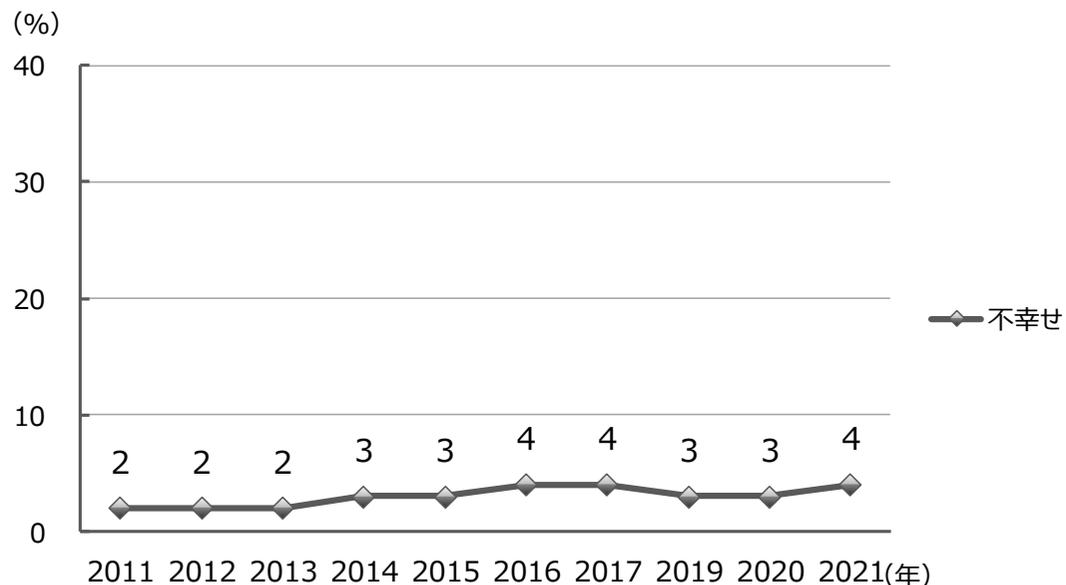
- 日本の結果を時系列で比べてみると、幸せ感については、2021年の調査結果は、2020年の調査結果とあまり変わらない。
- コロナ禍が続く中、個人の幸福感は、維持されている模様。

Q あなたの人生は、「とても幸せ」、「幸せ」、「幸せでも不幸せでもない」、「不幸せ」、「とても不幸せ」のいずれだと思いますか。(単数回答)

「幸せ」回答比率推移(日本)



「不幸せ」回答比率推移(日本)



*『幸せ』：「とても幸せ」と「幸せ」の計
 *『不幸せ』：「とても不幸せ」と「不幸せ」の計
 *本設問は、2018年は非実施

- 45カ国・地域の内訳と調査サンプルサイズは、以下の通り。
- 調査方法：訪問面接、訪問留置、電話、インターネット調査

| 地域 | 国・地域 | サンプルサイズ |
|-----|---------|---------|
| アジア | 日本 | 1,154 |
| | インド | 1,124 |
| | インドネシア | 689 |
| | タイ | 600 |
| | パキスタン | 1,000 |
| | フィリピン | 1,000 |
| | ベトナム | 601 |
| | マレーシア | 1,002 |
| | 韓国 | 1,500 |
| | 香港 | 524 |
| | 北米 | アメリカ合衆国 |
| 中南米 | アルゼンチン | 821 |
| | エクアドル | 730 |
| | コロンビア | 775 |
| | ペルー | 1,000 |
| | メキシコ | 501 |
| 中東 | アフガニスタン | 1,024 |
| | イラク | 1,000 |
| | トルコ | 1,003 |
| | パレスチナ | 770 |
| | ヨルダン | 885 |

| 地域 | 国・地域 | サンプルサイズ |
|--------|--------------|---------|
| 欧州 | アゼルバイジャン | 500 |
| | アルバニア | 501 |
| | アルメニア | 1,001 |
| | イギリス | 1,051 |
| | イタリア | 1,046 |
| | ウクライナ | 2,003 |
| | オーストリア | 1,000 |
| | カザフスタン | 493 |
| | コソボ | 953 |
| | スイス | 1,000 |
| | スペイン | 900 |
| | セルビア | 1,009 |
| | チェコ | 1,000 |
| | ドイツ | 1,000 |
| | ブルガリア | 803 |
| | ポーランド | 1,009 |
| | ボスニア・ヘルツェゴビナ | 1,000 |
| | モルドバ | 1,205 |
| | ルーマニア | 500 |
| | ロシア | 960 |
| 北マケドニア | 1,210 | |
| アフリカ | ガーナ | 1,000 |
| | ケニア | 1,000 |
| | ナイジェリア | 1,000 |

| | |
|-----------|--------|
| 45カ国・地域合計 | 42,031 |
|-----------|--------|

- 日本の属性別調査サンプルサイズは、以下の通り。

| 日本 | 属性 | サンプルサイズ |
|----------|--------|----------|
| 性別 | 男性 | 564 |
| | 女性 | 590 |
| 年代別 | 18-24才 | 106 |
| | 25-34才 | 148 |
| | 35-44才 | 201 |
| | 45-54才 | 220 |
| | 55-64才 | 199 |
| | 65-79才 | 280 |
| | 性年代別 | 男性18-34才 |
| 男性35-44才 | | 103 |
| 男性45-54才 | | 107 |
| 男性55-64才 | | 96 |
| 男性65-79才 | | 132 |
| 女性18-34才 | | 128 |
| 女性35-44才 | | 98 |
| 女性45-54才 | | 113 |
| 女性55-64才 | | 103 |
| 女性65-79才 | | 148 |

- 日本の調査仕様は、以下の通り。

調査方法：調査員による個別訪問留置調査
 調査対象：全国の18～79才男女個人
 実施期間：2021年10月2日～10月14日

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：(株) 日本リサーチセンター広報室

エンド・オブ・イヤーサーベイ2021 担当

メール：information@nrc.co.jp

本リリースの引用・掲載の際は、必ずクレジットを明記してください。

**調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に
「日本リサーチセンター／ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）調べ」
とクレジットを掲載してください。**